

第7回 徳島市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 会議結果

1 とき

令和2年6月26日（金）10時30分から10時45分

2 ところ

徳島市役所 13階 大会議室

3 出席者

市長、第一副市長、第二副市長、危機管理局長、各部局長及び理事など計20人

4 協議概要

■ 事務局からの状況報告

市内3例目となる新型コロナウイルス感染者が発生したことについて説明。

感染者の概要は次のとおり。

年代	20代
性別	女性
居住地	徳島保健所管内（徳島市）
職業	接客業
症状・経過	6月20日 37.6℃の発熱（1日のみ）及び咳、咽頭痛が出現。 6月25日 咳・咽頭痛はおさまったものの、味覚・嗅覚障害出現。 本人から「帰国者・接触者相談センター」に相談あり。 6月26日 徳島県立保健製薬環境センターによる検査の結果、新型コロナウイルス感染症と確定。
行動歴	6月15日から16日にかけて、大阪に滞在。 6月17日から25日にかけて、仕事に従事。

■ 市長から次のとおり指示

全国的な緊急事態宣言が解除され、先週末からは、県をまたぐ移動自粛が緩和されるなど、段階的に社会経済活動を引き上げ、新しい生活様式を浸透させることとしたが、まだまだ予断を許さない状態は続いており、今後においてもクラスターの発生など、感染者が突如増加する可能性が残されている状態である。

職員は、緊張感をもって感染拡大防止に努めるとともに、市民が不安になることのないよう、正しい知識と正確な情報を伝えて冷静な行動を促すこと。

私からは、次の3点を指示する。

(1) 感染症対策の徹底について

市役所本庁舎をはじめとする市の施設において、3密の徹底回避や手洗い等、感染拡大防止ガイドラインを率先して実践すること。

(2) 情報共有について

県等関係機関からの情報収集に努めるとともに、各部局間においても情報共有を図り、合わせて、市民への広報についても、しっかりと行うこと。

(3) 接触確認アプリの取得と広報について

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、厚生労働省から「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」が、提供されており、このアプリは多くの方が利用するほど効果を発揮するものであることから、職員は積極的に取得するとともに、市民にも取得してもらえよう広報に努めること。

また、市民に対して、「新しい生活様式」を日常に浸透させるための周知・広報を徹底するとともに、各部局において実施する施策・取組に関しては、本対策本部の事務局である危機管理局としっかり連携・情報共有を行うこと。

5 開催状況

